



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問い合わせに答えなさい。

2020年9月28日朝刊

諏訪原城応援隊が出陣



委嘱状を手に持つ（右から）加藤さん、春風亭昇太さん、片川さんと染谷市長＝島田市の夢づくり会館ホール

島田市は27日、戦国時代に武田、徳川両軍の攻防の舞台となった同市菊川の国指定史跡「諏訪原城跡」のPRに向けて、静岡市出身の落語家春風亭昇太さんを隊長とする諏訪原城応援隊を結成した。「城の広告塔」として、全国的な知名度アップを目指す。

隊長春風亭昇太さん「島田の宝 全国に」

応援隊に就任したのは、春風亭昇太さんと日本城郭協会理事の加藤理文さん、島田市出身のフリーアナウンサー片川乃里子さんとの3人。同市の夢づくり会館ホールで結成イベントが行われ、染谷綱代市長が委嘱状を手渡した。諏訪原城の魅力について、昇太さんは「繩張りが素晴らしい。特に出入り口の堀は全国で広めていきたい」と抱負を語った。諏訪原城跡を巡るツアーも開催し、足軽姿で「島田市の宝を全国に紹介する」と述べ、「島田流築城術」の特徴とも言われる「丸馬出（まるうまだし）」などを案内した。（島田支倉・池田悠太郎）

①戦国時代に武田、徳川両軍の攻防の舞台となった島田市菊川にある国指定史跡の城跡を何というか。記事の中から抜き出して答えなさい。

()

②記事に書かれている国指定史跡になった城は、天正元（1573）年に甲斐国の戦国大名武田勝頼の命によって築城されたといわれる。武田勝頼が織田・徳川連合軍と戦った1575年に起きた戦いを何というか。

()

③諏訪原城応援隊の隊長に就任した落語家の春風亭昇太さんが、ツアーで足軽姿になったことが記事から読みとれる。戦国時代に足軽が活躍した例を一つ挙げ、説明しなさい。

()

④武田流築城術の特徴とも言われる「丸馬出（まるうまだし）」とは、どのようなところか。自分で調べ、簡単にまとめなさい。

()

年 組 名前

作問者:NIEアドバイザー 伊藤大介(静岡聖光学院中学・高校 教諭)

(中学校／社会)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問い合わせに答えなさい。

解答例

2020年9月28日朝刊

諏訪原城応援隊が出陣



委嘱状を手に持つ（右から）加藤さん、春風亭昇太さん、片川さんと染谷市長＝島田市の夢づくり会館ホール

島田市は27日、戦国時代に武田、徳川両軍の攻防の舞台となった同市菊川の国指定史跡「諏訪原城跡」のPRに向けて、静岡市出身の落語家春風亭昇太さんを隊長とする諏訪原城応援隊を結成した。「城の広告塔」として、全国的な知名度アップを目指す。

隊長春風亭昇太さん「島田の宝全国に」

応援隊に就任したのは、春風亭昇太さんと日本城郭協会理事の加藤理文さん、島田市出身のフリーアナウンサー片川乃里子さんとの3人。同市の夢づくり会館ホールで結成イベントが行われ、染谷綱代館長が委嘱状を手渡した。諏訪原城の魅力について、昇太さんは「繩張りが素晴らしい。特に出入り口の堅さは全国で広めていきたい」と抱負を語った。諏訪原城跡を巡るツアーや開催し、足軽姿で「島田市の宝を全国に紹介する」と述べ、「島田市流築城術の特徴とも言われる「丸馬出（まるうまだし）」などを案内した。（島田支倉・池田悠太郎）

①戦国時代に武田、徳川両軍の攻防の舞台となった島田市菊川にある国指定史跡の城跡を何というか。記事の中から抜き出して答えなさい。

(諏訪原城跡)

②記事に書かれている国指定史跡になった城は、天正元（1573）年に甲斐国の戦国大名武田勝頼の命によって築城されたといわれる。武田勝頼が織田・徳川連合軍と戦った1575年に起きた戦いを何というか。

(長篠の戦い)

③諏訪原城応援隊の隊長に就任した落語家の春風亭昇太さんが、ツアーで足軽姿になったことが記事から読みとれる。戦国時代に足軽が活躍した例を一つ挙げ、説明しなさい。

(（例）長篠の戦いで、織田信長が足軽を用いた鉄砲隊を組織したこと。)

④武田流築城術の特徴とも言われる「丸馬出（まるうまだし）」とは、どのようなところか。自分で調べ、簡単にまとめなさい。

(（例）城の出入り口からすぐ外側にある、石垣や堀などでつくっている小さな空間のことで、攻撃や防御の拠点となるところ。)

年 組 名前